

教科名【理科】

児童の実態

- ・観察や実験などの学習に、意欲的に取り組んでいる。
- ・事物や現象についておおむね理解していても、それに基づいた科学的な思考をしたり、言葉に表したりする力が十分とはいえない。
- ・課題について結果を予想することはできるが、実験の結果（事象）から科学的に考察し、結論を導き出すことは難しいと考えている児童が多く、苦手意識がある。

授業革新推進に向けて

- ・めあてを達成できたのかふり返りを行い、次時の学習へ意欲をもたせる。
- ・「課題→予想→準備するもの→実験・観察の方法→実験観察の結果→考察→結論」の学習の流れをきちんと踏まえ、児童が一つ一つの活動を着実に取り組めるように指導する。
- ・結果を分析し、考察したことを表現する力を育てるための指導の工夫を行う。